

22 空 手 道

大会名称 令和元年度宮崎県高等学校新人総合体育大会 第44回空手道競技大会 兼 第39回全九州空手道新人大会九州南ブロック大会予選 兼 第39回全国高等学校空手道選抜大会予選

主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後援 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県空手道連盟

主管 宮崎県高等学校体育連盟空手道専門部

1 期 日 令和元年10月5日(土)～10月6日(日)

※大会予備日 令和元年10月7日(月)

計 量 10月5日(土) 8:30～10:30

監督会議 10月5日(土) 10:30～

開会式 10月5日(土) 11:30～

競技開始 10月5日(土) 12:45～

2 会 場 〒889-2524 宮崎県日南市大字殿所2200 電話0987-22-5050

日南総合運動公園多目的体育館

【予備日の会場】

〒889-2151 宮崎市大字熊野2206-1 電話0985-58-5151

KIRISHIMA ツワブキ武道館

3 競技規則 全日本空手道連盟競技規則(JKFルール)ならびに宮崎県高等学校空手道競技規則を適用

4 競技種目 (1) 男子団体組手 (2) 男子個人組手 (3) 男子団体形 (4) 男子個人形
(5) 女子団体組手 (6) 女子個人組手 (7) 女子団体形 (8) 女子個人形

5 競技方法

【組手競技】

(1) 個人組手

① トーナメント戦において順位を決定する。

② 体重制を導入する。階級を男子-61kg級、-68kg級、+68kg級、女子-53kg級、-59kg級、+59kg級のそれぞれ3階級とし、計量をおこない、階級ごとに決められた体重でない選手は棄権となる。(例:男子64キロの選手は、-68kg級しか出場できない)

③ 各階級において3名以下のエントリーの場合の特例措置

(1) リーグ戦とする。

(2) 不出場の選手は上位大会への出場権を得ることができず、本大会においても順位が付かない。

(2) 団体組手

① 団体組手の参加校数による競技方法については、宮崎県高体連空手道専門部 協議決定事項に基づく。

(3) 個人組手および団体組手の共通事項

① 組手競技の勝敗は、8ポイント差が生じた場合、または競技時間(2分)終了の際に得点の多い競技者、または先取および判定により、または相手に反則、失格、棄権が科せられることによりきめられる。

② 3位決定戦をおこなう。

【形競技】

- (1) 1回戦は得点制、2回戦以降はフラッグ制によるトーナメント法を採用する。
- (2) 1回戦は第一指定形とする。
- (3) 1回戦で同点が出た場合、2回戦に進出する選手のみ再試合をおこなう。演武する形は第一指定形であれば同一形でも異なる形でも良い。
- (4) 2回戦、3回戦は第二指定形とし、演武する形は第二指定形であれば同一形でも異なる形でもよい。
- (5) 3位決定戦および決勝戦は、それまでに演武した形以外の得意形とする。
- (6) 3位決定戦をおこなう。
- (7) 個人、団体ともに演武する形は、空手道競技規定（JKF30年度発行）付録7：指定形リスト、並びに付録8：得意形リストから選択すること。
- (8) (1)～(7)の事項は個人形、団体形の共通事項とする。
- (9) 団体形決勝戦においては、形の分解を導入する。

6 計量

- (1) 階級については下記の表のとおり

男子個人組手		女子個人組手	
－61kg級	61.0kg未満	－53kg級	53.0kg未満
－68kg級	61.0kg以上68.0kg未満	－59kg級	53.0kg以上59.0kg未満
＋68kg級	68.0kg以上	＋59kg級	59.0kg以上

- (2) 男女個人組手に出場する全ての選手は、計量時間内に計量を受け、参加資格の確認を受けなければならない。
- (3) 計量の服装は、男女ともに上衣はTシャツ、下衣はスパッツ（ハーフサイズ）もしくは学校の体育服（短パン）とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。計測値から0.5kgを引く。
- (4) 指定の時間内に計量を受けていない、または参加申込書の体重区分に適していない選手は棄権となり、個人組手出場権を失う。体重区分に適していないとは規定体重を超えた場合だけでなく、規定体重に適していない場合も含む。
- (5) 計量は、大会審判員がおこなう。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人場合は、校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、監督・コーチが上記の基準により限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

8 参加資格

- (1) 宮崎県高等学校体育連盟加盟校の在籍生徒で、公益財団法人全日本空手連盟登録者であること。
- (2) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。
- (3) チームの編成において、全日制の課程と定時制の課程の生徒の混成は認めない。
- (4) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の申し込み書を必要とする。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等や

- むを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (7) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒として品位を保てない場合等には出場を取り消すことができる。

9 参加制限

(組手競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手8名とする。(男女共5人制)
- (2) 個人競技は男子1校4名、女子1校4名まで出場できる。
- (3) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。個人競技における制限は無い。

(形競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手6名とする。(男女共3人制)
- (2) 個人競技は男子1校2名、女子1校2名まで出場できる。
- (3) 個人競技の補欠選手は男女共1名とし、申込書に明記されたものでなければ交替できない。
- (4) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。個人競技における制限は無い。

(マネージャー)

男女に各1名を認める。

10 表彰 競技種目毎に、団体・個人ともに3位まで表彰する。

11 申し込み

- (1) 所定の申込用紙を1部作成し、下記へ送付するとともに、申込書のファイルを電子メールに添付して送信すること。

〒880-8567 宮崎市天満町9番1号 宮崎工業高校

村上 貴志 宛

TEL (0985) 51-7231

E-MAIL : turbo9302002@yohoo.co.jp

- (2) 申込書の記入に当たっては次のことに注意すること。

- ① 「監督」「コーチ」欄の「学校職員・外部指導者」のいずれかを○で囲むこと。
- ② 「監督」「コーチ」欄に記入する外部指導者は、常時部活動の場で指導し、各種大会に引率責任者とともにチームに同行する、学校長が認めた者のことである。
- ③ 「学校番号」は各校配布の高体連要覧に記載されている番号を記入すること。
- ④ 「参加申込書」の生徒の生年月日の生年は、アルファベットの元号と数字を用いて記入すること。(例：平成11年→H11と記入)
- ⑤ 個人組手の階級欄には、該当する箇所○印を付けること。二箇所以上に○が記されている選手の出場は無効となる。

- (3) 申し込み締切：令和元年8月29日(木)必着(期日厳守)のこと。

※締切後は受け付けない。

12 資格取得

- (1) 九州南ブロック出場権資格について

- ① 県大会において各種目上位者(団体組手1~4位、団体形1~4位、個人形1~4位)および個人組手1~8位(宮崎県高体連空手道専門部協議決定事項に記載されている選考方法による)は、令和元年11月15日(金)~17日(日)熊本県で行われる第39回全九州新人大会九州南ブロック大会の出場権を得る。

- ② 個人組手体重制の出場枠8名については、各階級の出場枠の下限を2名とし、2つの階級から1名の追加枠を設ける。例 各階級の構成：2人・3人・3人、3人・2人・3人等
- ③ 個人組手競技に関しては、本大会（県新人大会）での階級で出場することとなる。途中での階級の変更は認められない。
- (2) 全国高等学校空手道選抜大会出場権資格について
 - ① 九州南ブロック大会において各種目5位内の入賞者は、令和2年3月26日（木）～28日（土）に石川県で行われる第39回全国高等学校空手道選抜大会への出場権を得る。
 - ② 個人組手競技に関しては、本大会（県新人大会）および九州南ブロック大会での階級で出場することとなる。途中での階級の変更は認められない。

13 組み合わせ・抽選 監督会議にて行う。

14 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管者側で行うが、その後は日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を適用する。
- (2) 負傷防止のため、正拳サポーター（赤青）・ボディープロテクター・金的サポーター（男子のみ）・ニューメンホー（Ⅵ、Ⅶのみ使用可）・シンガード・インステップガードを着用すること。
- (3) 不明な点は専門委員長 村上貴志（宮崎工業高校 TEL0985-51-7231）に連絡のこと。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。